

企業のリアルな課題に取り組む『BIPプログラム』 最終プレゼン大会を開催

学校法人名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：赤楚治之)経済学部では、座学で身につけた知識を実践できる場として、実際に企業が抱えている課題をテーマに、その解決策の考案に取り組む「BIPプログラム」を開講しています。2022年度秋学期は、三井住友海上火災保険株式会社様、グーネット(<https://www.goo-net.com/>) を運営する株式会社プロトコーポレーション様にご協力いただき、各企業の課題解決にむけてグループごとに提案内容を考えてきました。12月24日(土)には、実際にプロトコーポレーション様へ各グループが課題解決案を提案するプレゼン大会を実施します。

< 最終プレゼン大会について >

2022年度秋学期に開講している経済学部BIP科目は3科目あり、今回は経済学部専門科目「企業連携演習2b」(毎週月曜日1限目9:00~10:30)を履修している72名の学生がプレゼンを行います。

プロトコーポレーション様には、「企業サービスをユーザーに訴求告知する方法」を課題テーマとして提供いただき、13グループに分かれて解決案を考えてきました。

プロトコーポレーション様との連携は今年度で7年目となります。

■日時 : 2022年12月24日(土) 9:00 ~ 12:00

■場所 : 名古屋学院大学 名古屋キャンパスたいほう GLOBAL LINKS
コミュニティ・リンク / メアリーホール
(名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号)

■来賓者 : プロトコーポレーション 取締役(ガバナンス統括部門担当) 清水 茂代司 様
プロトコーポレーション 執行役員(ITソリューション部門担当) 黛 広樹 様

■BIPプログラムとは

経済学の知識の土台の上に、実際に企業が抱えている課題の提供を受け、その解決策の考案に取り組むという実践を通じて6つの力(論理的思考力、情報収集力、資料作成力、データ分析力、プレゼン力、対人力)を養い、ビジネスに変革を起こせるビジネス・イノベーターを育成する、3年間一貫のプログラムです。